

いっしょに楽しむ

(158) ペッツユ



薩摩郷句

兼題「水」

娶れ話し婆が方角で水ずさせつ
 (唱) やつと決ろち したとこじゃつて 諸木 小春

雨漏ゆば真つ先気付た禿頭
 (唱) 禿げちよればくさ 家ん足しなつ 北村虎王

飯しゃ食わん水ばつかいち言て肥えつ
 (唱) 黙つ見ちよれば はいと摘ん食 満石江吟

凄ぜ被害内心じゃ喜くだ天水田
 (唱) 気の毒じゃばつ 我が田も大事 上村牛歩

芽が出たち水ず掛け過ぎつひん流げつ
 (唱) 丁寧し過ぎつと 元も子も無が 二見恵楽満

大崎短歌会

雑木林入りゆき緑とりどりの木洩れ陽素直な
 心にまとう 近藤しづ子

じゃがいもの採り入れ終る午下りいろは楓の
 木洩れ日の中 長重悦子

窓越しに入る木洩れ陽お茶の間に揺れる木の
 葉は影絵の如し 坂元つる子

降りつづく雨にあぢさい打ちしだれ木の間よ
 り射す光の欲しき 内田ちどり

木洩れ日の風吹く度にゆるる道目指すはつづ
 じの花のトンネル 児玉チヅ

大崎俳句会

ヤングママ梅雨の晴間のひとねむり
 内村美恵子

花植えてたつた一夜や根切虫
 坂元つる子

梅雨の蝶ひらひらと舞ふ庭を掃く
 益倉睦美

梅雨晴の軍鶏に追はるる童かな
 宮下のし

梅雨晴間尾根の風車のならびけり
 二見淑

山里の地鶏のねぐら藤垂るる
 折田すず

溝凌へ流れ増したり鯉走る
 宮脇洋子

よかところトレード! あなたのまちと “よかところ”情報交換!



▼薩摩藩留学生渡欧の地



▼七夕踊



国指定無形民俗文化財



◀ 焼酎

今月の交流市町【いちき串木野市】

▲冠岳の紅葉

いちき串木野市は、見どころやご当地グルメが沢山ある街です。全国でも取り上げられているマグロでとったダシがスープの『まぐろラーメン』や、日本の近代化に貢献した薩摩藩留学生がイギリスに向けて密かに出港した羽島、徐福伝説が息づく冠岳など見どころ満載です。観光・イベント・食の情報は、いちき串木野総合観光案内所までお問い合わせください。

【いちき串木野市の概要】 ■人口 31,165人 (H22.8.1現在)
 ■面積 112.04 km² ■市花 サクラ
 ■市木 マツ ■広報紙発行部数 13,800部



▲まぐろラーメン

いちき串木野市の発行する『広報いちき串木野』8月号にて、本町を紹介していただきました。

■お問い合わせ先
 いちき串木野総合観光案内所
 ☎ 0996-32-5256